

## 【別記1】平成29年度事業報告

### (1) 第54回理事会・通常総会の開催

平成29年5月27日(土)小金井キャンパスにて第54回理事会・通常総会を開催した。

議事内容は、1)平成28年度事業報告(案)、2)平成28年度収支決算報告(案)、3)平成28年度監査報告、4)平成29年度事業計画(案)、5)平成29年度収支予算(案)、6)平成29・30年度会長・副会長の選任(案)、7)理事・代議員の選任(交代)(案)、8)同窓会法人化について、9)東京農工大学同窓会会則の変更(案)、10)その他、分収林について、新旧会長の退任・新任挨拶

### (2) 平成29年度副会長懇談会の開催

平成29年11月11日(土)、府中キャンパスにて平成29年度副会長懇談会を開催した。

### (3) 同窓会の組織と活動

部会・支部・職域組織の同窓会意識の向上と会員交流の促進を図る方策として以下のことを行った。

- 1) **法人化:**一般社団法人への移行について、平成29年度総会で定款(案)及び下部規程(案)を提案した。総会後法人化検討委員会で検討し修正を加え、部会及び支部向け説明会で定款(修正案)及び下部規程(修正案)の説明会を開催した。説明会では活発な意見交換があり、その後の法人化検討委員会でこれらの意見を反映した修正を行い、部会・支部に配信して更なる意見交換を行った。平成30年度の総会で決定する予定。
- 2) **運営経費:**会費収入が少ない予算規模での活動方針、長期的な資金保持・運用等について検討した。
- 3) **会費等:**入会金・賛助会費等の納付率を向上させるための方策を検討し実施した。
- 4) **部会の組織編成:**常務理事会のほか、副会長懇談会でも検討を加えた。
- 5) **総会構成員:**「東京農工大学同窓会正会員の総会構成員登録規程第2条」に基づく総会構成員の登録の増加に努めた。
- 6) **同窓会誌「農工通信」:**年2回発行を継続し、学外編集委員と共に内容の充実に努めた。
- 7) **部会・支部活動:**常務理事の部会・支部への理事派遣を引き続き行い、今まで派遣要請のなかった支部にも派遣した。大学の学長や理事にも支部総会にご出席いただき、大学との連携強化を図った。
- 8) **同好部会:**「東京農工大学同窓会部会・支部等の設置、廃止及び活動等に関する規程第2条第2項」に基づく同好部会の充実に努めた。
- 9) **準会員への援助:**準会員(学生)の勉学・学生生活に関して、学会・コンテスト・コンクール等の発表・入賞祝い、学会誌・論文誌発表等援助、優秀卒論副賞等の援助、学園祭・課外活動の援助、同窓会推薦キャリア・アドバイザー支援等の援助及び卒業・修了証書カバーの贈呈を行った。また、準会員に対して同窓会の活動を理解してもらうようなPRをした。本年度は、同窓会と東京農工大学と相互に同窓会情報を共有し、企業説明会の開催や公務員就職説明会の開催支援など就職支援活動の充実に努めた。
- 10) **同窓会ホームページ:**「会員交流広場」、「ギャラリー」等の活用及び充実にについて更に検討を重ねた。本年度は、準会員に対する就職情報の提供をホームページ上で行った。

#### (4) 同窓会活動の課題

- 1) 分収林:分収林契約の今後を検討するため、同窓会副理事長他 5 名で現地検討会を開催した。
- 2) 海外支部設置:アジアの各国にいる同窓生との情報共有を広げ、同窓生の活動を支援した。
- 3) PR 活動:同窓会紹介パンフレット(入学時及びペアレンツデーにて配布)及びホームページによるPR活動に努めた。
- 4) 会員の動静情報整理:農工通信の未着信な会員について追跡の動静調査を行った。
- 5) 会員の慶弔時の表意:祝電・弔電により祝意・弔意を表した。また、本会の発展に顕著な功績があった者に感謝状を贈呈した。
- 6) 災害時の同窓生支援:被災された支部にお見舞い文を送り、同窓生の情報共有を行った。

#### (5) その他

- 1) 校歌・寮歌のCD作成:ホームページ上に新たに西ヶ原寮歌をアップした。